



弊社の「暮らし生き活き」カタログの最後のページには、
 【長寿のお祝いの名称とその由来】、【結婚記念日】、【年齢早見表】など
 便利な豆知識が掲載されているのをご存知でしょうか？
 今回は、その中から長寿のお祝いの名称とその由来についてご紹介いたします。



長寿のお祝い

長寿のお祝いは本来、数え年の誕生日に行うものですが、最近では満年齢で祝うことも多いようです。ただし、還暦だけは数え年61歳でお祝いします。還暦では赤いちゃんちゃんこなど、赤いものを贈る風習があります。一説では、昔、魔除けの意味で産着に赤が使われていた為、生まれたときに返るという意味でこの習慣が出来たそうです。その他の長寿のお祝いにも決まった色があるので、その色が入った贈り物をするのもおすすめです。

●長寿お祝いの名称とその由来●

長寿お祝いの名称をすべてご存知でしょうか？由来をヒントに空欄に入る名称を考えてみてください♪（答えは表の右下です。）

数え年	名称	由来	長寿祝いの色
61歳	還暦（かんれき）	生まれた年の干支に戻ることから。（満60歳で祝う）	赤、朱
70歳	古稀・古希（こき）	唐の詩人・杜甫の「人生七十古来稀なり」に由来	紫、紺
77歳	①	草書体で書いた字が「十七」の上に「七」を付けたような文字で、「七十七」に見えることから	（一部に紫、紺という説があります）
80歳	傘寿（さんじゅ）	「傘」のくずし字の、八と十を重ねた形から	（一部に黄色という説があります）
88歳	②	この文字をくずすと、八十八に分かれることから	黄
90歳	卒寿（そつじゅ）	「卒」のくずし字「傘」が九十と読めることから	黄
99歳	白寿（はくじゅ）	「百」から横一線の「一」をとると「白」になるため	白
100歳	紀寿（きじゅ）	100年＝一世紀を表す「紀」から	白
108歳	茶寿（ちゃじゅ）	「茶」の字をくずすと十十八八に分かれるため	特になし
111歳	③	この字をくずすと「白」と「王」にわかれる。「白」は99歳を表し、「王」は「十」と「二」に分けられる。「白」（99歳）+「十」「二」で111歳	特になし

※由来は地域によって異なる場合もございます。

- (㊦㊧㊨) 傘壽⑥
- (㊦㊧㊩) 傘米⑦
- (㊦㊧㊰) 傘暈①
- <㊦㊧>

～弊社の手袋は、介護業界で末永く愛される商品である事を願い、
 長寿のお祝いの名称をつけました。～



生き活き プラスチック手袋88
 ディスポタイプ粉付



生き活き プラスチック手袋77
 ディスポタイプ粉なし